

作者について



安房直子 あわ なおこ
(一九四三—一九九三)

安房直子さんは、東京とうきょう生まれの児童文学作家です。子どものころは、グリムやアンデルセン、昔話などを読みふけたといっています。大学在学中から童話を書き始め、その後、たくさんの作品を発表しました。不思議なできごとが起こる物語を豊かな色の表現を使って書いています。

他の作品



他の作品には、『風と木の歌』、『遠い野ばらの村』
(ともに、偕成社かいせい)、『ハンカチの上の花畑』(岩淵慶いわぶち けい
造ぞう／画、あかね書房しよぼう)などがあります。絵本になった作品も多数あります。